

令和8年度 基本方針

課 名	消防本部	
職・作成者	消 防 長	笹井敏彦
	次 長	羽賀博文
	署 長	佐野政之

1. 本年度の目標

市民の満足度の高い消防・救急体制の維持

- 1 消防本部と消防団の組織体制の充実
- 2 大規模・多様化する災害に備える部隊の強化
- 3 質の高い救急サービスの提供
- 4 火災による被害の軽減

2. 目標達成の課題

- 1-1 災害対応する消防職員は、自身の心身が充実していなければならない
- 1-2 消防団員の充足率が年々減少している
- 2 災害対応のスペシャリストとして高度な知識・技術が求められる
- 3 救急サービスを向上させる一方、頻度の高い救急出動件数が業務を圧迫する
- 4 火災を未然に防ぐ日常習慣や的確な初期消火・通報など、市民の防火意識を高める必要がある

3. 重点施策

- 1-1 職員の労務管理を徹底し、公務災害やメンタル不調を防ぐとともに、休暇を取得しやすい環境を整備し、働きやすい職場づくりを進める
- 1-2 消防団員の報酬や業務内容などの改善を検討し組織の魅力向上を図るとともに、部の統廃合を検討し人員の適正配置を進める
- 2-1 人材教育や各種訓練を通じ多様な災害現場に対応できる隊員の養成を行い、組織力を向上させる
- 2-2 保有する車両や装備の最大能力活用と適正な管理
- 2-3 的確な通信指令業務の遂行により確実な災害初動体制を築くとともに、他機関との連携による災害の早期収束を図る
- 3-1 高度な知識と技術を備えた救急隊員の育成を行い、必要に応じた部隊増強やドクターヘリとの連携により、質の高い救急サービスを展開する
- 3-2 救急需要を抑制するよう、病院や保健部局と連携した広報を展開する
- 4-1 火災死者ゼロを目指す
- 4-2 事業所への立入検査や市民への訪問指導など直接的な防火指導を展開するとともに、各種広報ツールを活用して市民に火災予防広報を行う

※ 記載は簡潔をお願いします。